



森や自然の学びと育ちを応援

3期目の重点として力を入れてきたのが、いわゆる森のようちえんなど自然保育の推進。

道議会にて、実践者、行政、議員が、水平な関係でかつ開かれた場で、共通言語や先進事例の情報を共有する勉強会を開催してきました。



7/9 和寒町

現在、長野県、鳥取県、広島県で、すでに県独自の制度として、自然保育が制度化され、三重県や岐阜県でも、森のようちえんなどに従事する指導者の育成支援などがはじまっており、移住促進にも効果が出ています。

「森のようちえんたいせつねっとわーく」など、現場実践者のみなさん、長野県などがリーダーシップをとる「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク」などの全国的な動きと連携をとりながら、北海道の一つでも多くの自治体が、目的意識をもって、こどもたちの外遊び環境の保障にとりくめるよう情報発信していきます。



7/13 岐阜県



7/21 東川町

地方議会の力で日本創生

7月11日(水)~12日(木) 重要文化財でもある早稲田大学大隈記念講堂で、『全国地方議会サミット2018 議会のチカラで日本創生』が開催されました。

大雨被害の最中でもありましたが、約1,000名の超党派の地方議員が集まりました。北海道からは、目標70名でしたが、30名と低調だったのは、少し残念でした。

災害時の地方議会のあり方をはじめ、女性や障がいのある方など多様性のある地方議会をどうつくっていくのかまで、2日間にわたって、熱心に学びと交流がありました。



さらに、私は、日本最大の政策コンテストである「第13回 マニフェスト大賞」の副実行委員長となりました。

議員のため、議会のための議会改革ではなく、国民、道民のみなさんのための「善政競争」の輪に、1人でも多くの北海道の地方議員や首長、市民の皆さんにご参加いただけるよう精いっぱい努力します。8月いっぱい応募期限です。

<http://www.local-manifesto.jp/>



地域でお茶の間懇談会、道政報告会~国会だけが政治ではない。

5月中旬から7月末まで白石区内9ヶ所で、それぞれの地域にちなんだテーマを選び、特別ゲストをお招きしての道政報告会やお茶の間懇談会・個別相談会を開催しました。

菊水(5/23)では、地域の文化を大切に民泊やゲストハウスの可能性、JICAのある白石東(6/1)では、国際交流の一つとしてムスリムのこと、乳児院のある北白石(6/13)では、乳児院の現状や課題、そして、マンションの多い東札幌(7/27)では、マンションの空き室を活用した支えあいのしくみ、他にも、白石区の歴史や、札幌や白石の農業のことなどを、ともに学びました。



7/19 平和通



7/22 旭町

被災地支援の現場に行くと気づくことは、日常的なつながりの大切さです。普段できていないことは、まさかの時にはなかなかできません。

従来の地縁血縁を超えた社会的な人のつながりや、学び・情報交流の場を地域の中に増やしていきたい、政治と地域の“現場”の間でできた距離を埋めたい、そんな思いでSNSの発信や街頭活動・ポスティングなどに努力してきました。フォローや近所への道政だより配布などご協力ください。



6/1 白石東



6/13 北白石

◎ひろまる通信ご希望の方は

FAX番号またはご住所をお知らせ下さい。

TEL:011-860-8666

FAX:011-860-8667



フェイスブックページも更新中です!

▼広田まゆみ

<https://www.facebook.com/mayumi.hirota.94>

▼北海道議会議員 広田まゆみ政務事務所

<https://www.facebook.com/hiromarujimusyo>

Twitter やってます! @hirotamayumi